"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5568

２０１６年７月 ～ ２０１７年６月

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事主題 「明日に向かって、今日動こう」
東新部部長主題 「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」

会　　長	土井　宏二
副 会 長	城井　廣邦
直前会長	森本　晴生

書　　記	鈴木　健彦
会　　計	今井　武彦
担当主事	星野　太郎

２０１７年　３月例会　（６６１回）

（強調月間：ＢＦ・ メネット）

今　月　の　聖　句

神の国は言葉ではなく、力にある。
（コリント信徒への手紙Ｉ　4-20）
For the kingdom of God is not a matter of words but of power.
（Ｉ Corinthians 4-20）

３月　本例会

日 時　2017年　３月２１日(火) 18：30～20：30
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター１階 多目的室
参加費　１，３００円（食事代を含む）
出欠は ３月１７日（金）までに今井君までご連絡ください。

３月　ＢＦについて

ＢＦ(Brotherhood Fund)は、BF代表や国際役員が公式の旅行をするために積み立てる基金。
基金は、使用済切手の収集と、現金の拠出の両面で行っている。　(髙津)

HAPPY　BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

該当者なし

シニアＹ・Ｙ・Ｙキャンプに参加しよう！

2017年5月14～17日(日～水) 山中湖センター

３月本例会　プログラム

準備	今井武彦・神保伊和雄
受　付	今井　武彦
司　会	神保伊和雄
開会点鐘	会　長　土井　宏二
ワイズソング	一　同
ゲスト・ビジター紹介	司　会
今月の聖句・感謝	今井　武彦
楽しい食事	
「次期会長研修会に参加して」	
次期書記	鈴木　健彦
強調月間アピール	髙津　達夫
ハッピーバースデー・結婚記念	司　会
ス マ イ ル	伊丹　一之
諸報告	各 担 当 者
閉会挨拶	城井　廣邦
閉会点鐘	会　長　土井　宏二

２０１７年 ２月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	10,555 円
正 会 員	14 名	出席(メネット)	0 名	0 名	ＢＦポイント　現金累計	0 円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	0
在籍者数	15 名	出席(ゲスト)	0 名			
出席(正会員)	12 名	出席(ビジター)	0 名		リングプル　累　計	114.85 Kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	12 名	出席率　86 %	むかで基金　今月分	28,865 円

会費振込先　みずほ銀行　津田沼支店　普通預金　２４０６４９０　東京むかでワイズメンズクラブ

２月　本　例　会　報　告

2月の本例会は、21日（火）午後6時30分より東陽町センター多目的室において開催され、病気療養中だった土井宏二会長が元気な姿を見せ、開会点鐘を行いました。

2月は「タイム・オブ・ファスト」（断食の時）ですので食事はありません。しかし、おにぎり1個、チーズ1片、サツマイモ1片が配られました。

メインプログラムは「シニアY・Y・Yキャンプを精査する」ということで、城井廣邦君から、5月14～17日のスケジュール、フリーチョイス・プログラム、特別プログラム、参加者の予測、担当者の配置、Tシャツ、予算などについて、話し合いが行われました。　【写真＝城井君を中心に話し合いが進む】

次いで「ミニオークション」に移り、吉田司君のリード、今井武彦君が集金というコンビで、17,610円の売り上げとなりました。

その後、長谷川正雄君によるTOF強調月間アピール、結婚記念日は今井君に、スマイルは吉田君、諸報告と続き、定刻に土井会長の閉会点鐘で終了しました。　（伊丹　記）

出席者：土井、伊丹、今井、櫻井、城井、神保、鈴木、髙津、長谷川、星野、吉田（司）、吉田(紘)

第2回　東西日本区交流会が開かれました

2017年2月4-5日（土・日）、2016年秋に新装改装された御殿場・東山荘で、ワイズメンズクラブが東西日本区に分かれて20年が経過したのを記念して、第2回東西日本区交流会が12年ぶりに開催されました。東西合わせて370名が参加した素晴らしく充実した交流会でした。

1日目(2/4・土)、日本国内各地のワイズメンと関係者が東山荘の新ホールに集合しました。午後2時、開会点鐘で交流会のプログラムが始まりました。ワイズソング、聖句朗読とお祈りが行われ、続いて田中博之実行委員長、日本YMCA同盟・島田茂総主事、日本YMCA同盟・神崎清一次期総主事、東西日本区理事の挨拶。その後、日本YMCA同盟理事・中道基夫ワイズの「YMCAのブランディングとワイズ」の基調講演で、YMCAの存在がより強く認められるようにブランディグの必要性が語られました。交流会のメインは、LT/LDやエクステンションのような東西がお互いに学びあう会も企画され、音楽、ダンス、ウォーキングを楽しむセッションなど、東西ワイズが充実した一時を過ごす交流プログラムでした。夕食は、体育館を利用しての参加者が一同に会しての懇親会が開かれました。当クラブは、5月実施の「シニアY・Y・Yキャンプ」を檀上に立ち「静かな湖畔」の歌と案内チラシで、アピールいたしました。

懇親会後の夜は、部屋を改めてDBC交流プログラムが企画され、当クラブと神戸ポートクラブのメンバーとの懇親の集いには、これに東西クラブのメンバーや区事業主任も参加して、諸々の意見が述べられ、夜遅くまで楽しく話し込みました。　【写真＝DBC交流会に参加した人々】

2日目(2/5・日)は、聖日礼拝で始まりました。池田正勝ワイズ(十勝)の奨励はマジックを交えたお話でした。礼拝献金177,750円は東日本大震災と熊本地震復興支援として日本YMCA同盟に渡されました。

礼拝後の午前プログラムは、山田公平・前アジア太平洋YMCA総主事の「ワイズとYMCAの協力関係について」の講演があり、ワイズとYMCAの協働のモデルを東西日本区に示そうという意気込みが語られました。続いて、東日本大震災・熊本地震の被災レポートがあり、映像を通してそれぞれの状況の報告がありました。次いで、DBCとIBCの締結式が行われ、参加者全員で締結を祝福し、末永い活発な交流を祈る次第です。

最後に東西日本区大会のアピール、田中実行委員長の閉会の挨拶、YMCAの歌で、閉会となりました。（髙津　記）

出席者：神保、鈴木、櫻井、吉田(紘)、伊丹、高津

東新部　EMC シンポジウムが開かれました

東新部主催「EMCシンポジウム」が、2017年2月18日（土）13：30～16：30、東京YMCA山手センター2階「STEP」の部屋にて開催された。東新部設立20周年記念行事として、定例の「東新部フレッシュワイズ・セミナー」に変えて行われた。

(1)「ワイズメンズクラブ会員増強と発展のための問題提起」講師：伊藤幾夫君（東日本区LT委員長）

(2)「東京YMCA新中期計画の骨子とワイズに対する問題提起」講師：菅谷淳氏（東京YMCA副総主事）

(3)「若手会員パネリストによる問題提起・ワイズ歴の浅いワイズメンから見て『ワイズ』はどうなるの？」パネリスト：大槻展子・亀井大輔（東京）、松井直樹（東京世田谷）、綿引康司・深尾香子（東京多摩みなみ）、板村哲也（東京武蔵野多摩）のフレッシュワイズ6名。

各パネリストより入会後の印象を聴き、6組のテーブルに

分かれ、パネリストが中心となって参加者全員による(4)「グループディスカッション」にて討議検討後の発表。

色々な意見を基に、伊藤LT委員長による「問題整理、総括およびEMC宣言」の素案が提出され、参加者の賛同で無事シンポジウムが終了した。　（櫻井 記）

参加者は、東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部から41名。むかでの参加者は、伊丹、櫻井、城井、髙津。

プルタブ車いす 熊本・益城町に贈呈

DBC神戸ポートクラブの大野勉君が次期は西日本区理事に就任されます。お祝いを兼ねて、5台目の車椅子を有効にと役員会で熊本の被災地で役立てていただきたく提案、寄贈が承認されました。

早速、大野勉君に連絡、益城町熊本YMCA木山地域支え合いセンターへの送付が指示され、2月27日に現地益城町より受領した旨の連絡がありました。

プルタブ事業は、むかでクラブのユニークダンスより継続されてきた活動です。5台目が熊本の被災地で活躍、地域奉仕の一助になっていることを思います。一握りの支え、お一人お一人の気持ち、ささやかな行為の大きな力へのマジックが！まだまだ応援できることはたくさんあると思います。次なるステップに歩みを進めたいと思います。（神保 記）

１月の「川口こども食堂」訪問（８）

2月23日（木）、地下鉄川口元郷駅改札に午後4時半に集合。神保、鈴木、長谷川が訪問しました。

牧師夫人のお父さんと会場設営などの諸準備。スクリーン越のパン工房ではご両親、牧師夫人、お野菜の差し入れ（近くには生産地がなく、野菜はスーパーで購入される）を持参されたご近所の中井さんの4人が大車輪で料理作業。メニューは肉団子スープ、キャベツとウインナなどの炒物小皿、トースト、ケーキ、差し入れのフルーツなど。

5時半には子供11名（牧師のお子さん鈴木祥輝ちゃん、天平君、麗架ちゃんの3名共）、大人11名（支援者7名共）が席につき、少し遅れてさいたま市から初参加のお母さんと3人のお子さんが車で到着、総勢26名で「川口こども食堂」が開店。子供たちの元気な声とスープの温かさに癒されました。この日も牧師からのクイズ、牧師夫人の紙芝居、更に誕生日のお子さんのお祝いに手作りのかわいいケーキが準備され、一段と明るいダイニングになりました。1時間半は一時、こども食堂は予定の7時に閉店。

翌朝のベーカリージロー開店に備えての作業をお手伝いし乍ら、ご両親、牧師夫妻の想いを改めて身近にしたものです。家庭菜園などの野菜で献品可能な方との情報収集や野尻で鍛えた食器洗いなどの腕を厨房で発揮するなど、私共の参加方法を宿題にし、帰路につきました。

▸3月のこども食堂開催日は、9日（木）と23日（木）です。

会　場　川口市末広 2－15－17 ベーカリージロー

主催者　井上二郎・敏子ご夫妻、鈴木悟牧師・奈保夫人

（長谷川 記）

シニア Y・Y・Y キャンプ関係連絡

キャンプのプログラム内容は、基本的にチラシに記した通りに実行する。チラシはなるべく多くの人に配布する。との方針で、現在準備を進めている。

3月7日に 第一回のチラシの配信をおこなう。皆家から飛び出して新しい何かを見付けに集まろう。　（鈴木 記）

会 長 通 信

4か月ぶりに2月の本例会に出席し、皆さまからの暖かい励ましを頂き、残すところの会長任期4か月を心新たに頑張りたいと思います。

私とYMCAとのつながりを改めて考えてみました。親が小さな町工場を営んでいたため、秋の社員旅行はバスで山中湖のYMCA1泊が習慣でした。多分ホテル等より安く家族で行けるため選んだと思います。

高校2年まではそれ以外は全く関係がなく、ある時父親からライオンズクラブからの要請で野尻学荘に行ってくれないかと頼まれ、嫌々参加しました。中学生からの参加者が多く学荘一家そのものでした。私は途中からの参加なので部外者的立場でした。周りはいわゆる山の手のおぼっちゃまタイプ、私は下町の成金やんちゃ坊主でしたが、何とかボーイズを卒業できたことは毛利主事　森井荘長　丹羽PDのおかげだと感謝で一杯です。

当時はリーダーになるなんて新参者には夢の話でしたが、如何間違ったのかアシスタントリーダーに推薦され、その頃から学荘を別世界ではなく自分と同じ世界ととらえることが出来ました。当時は山の手おぼっちゃまに対する憧れ、妬み、ひがみが満ち溢れていたと思います。大学4年間はリーダーとして頑張り、社会人になりリタイヤーの時期が近くなりました。学生時代はあれほど大好きだった野尻湖とはその後35年間は全く縁が切れました。

何故なのか良く解りませんが学荘OBの学荘クラブに会費だけ納め幽霊会員で何年か過ごし、59歳の時初めて何十年ぶりに学荘クラブの総会に出席し、つながりが復活しました。学荘クラブ幹事を経て、むかでクラブに入会し今につながっています。

父の実家は浄土真宗の名刹で僧籍の資格を持っていましたが子供には宗教を押し付けず私は今も無宗教です。癌を患い入院時部屋で将来の事を色々考えました。仏様神様に自分の今後について教えをたまわるか、それとも今まで通りに自分で考え生きていくかを考えています。癌は体にはダメージを与えましたが、一方ではもう少しゆっくりと歩めと素晴らしい生き方を教えてくれました。暖かくなったら旅を一応計画していますが、それまでに唾液が正常に分泌し味覚障害が治ることを祈っています。

＜３月の予定＞

3/4（土）～5（日） 次期会長・部役員研修会（東山荘）

9日（木） 東京センテニアル・３月本例会

7日（火） 東京むかで・ブリテン印刷会

7日（火） 東京多摩みなみ・３月本例会
13日（月） 東京まちだ・３月本例会
14日（火） 東京・３月本例会
17日（金） 東京世田谷・３月本例会
21日（火） 東京むかで・３月本例会
23日（木） 信越妙高・３月本例会
25日（土） 東京コスモス・２月本例会
28日（火） 東京むかで・３月第二例会

＜４月以降の予定＞

4日（火） 東京むかで・ブリテン印刷会
18日（火） 東京むかで・４月本例会
25日（火） 東京むかで・４月第二例会

２月　第　二　例　会　報　告

2月28日(火)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター多目的教室で第二例会が開催されました。主な事項は下記の通りです。

① 3月のプログラムと、ブリテンの内容
　卓話は、次期会長研修会に出席の鈴木健彦君
② 会計報告と期末への見通し
　今井会計より、一般口、ファンド口の会計報告と期末に向けての見通しの発表があった。
③ シニアY･Y･YキャンプのDM発送について
　3月7日ブリテン発送と同時にDM発送を行う。
　募集は、60代･70代の男女。
　各メンバーの持つDM発送先を、鈴木君にエクセルファイルにして事前に報告すること。
④ 4月例会卓話者
　菅谷淳･東京YMCA総主事にお願いする。
⑤ プルタブの車いす贈呈
　熊本のYMCAが運営する施設に、3月25日に発送。お礼の電話が届いた。
⑥ 2018年以降の例会場について
　東陽町か西早稲田か、検討する。　　（伊丹　記）

出席者:土井、伊丹、今井、神保、鈴木、髙津、星野

東京ＹＭＣＡニュース

◆第27回 東京ＹＭＣＡチャリティーゴルフ

障がい児プログラムの支援、フレンドシップファンドの充実、liby支援がチャリティーの趣旨です。ゴルフを楽しみながらチャリティーに参画しませんか？ 賞品提供も受け付け中。

【日　時】2017年4月13日（木）AM8:00スタート予定
【場　所】レイクウッド総成カントリークラブ（成田市）
【定　員】120名（4名×30組　先着順）
【参加費】20,000円（お一人）
【問合せ】東京YMCA会員部　tel.03-3615-5568

◆第700回 東京ＹＭＣＡ午餐会

「新しい一歩を創る～リオ･オリンピック水泳金メダリストを育てた下町企業の挑戦」
「介護」という言葉を発明し、商品開発は文化開発であることを実証してきたフットマーク社の哲学と、リオ･オリンピック金メダリストを輩出した同社の挑戦秘話をお聞きします。

【卓話者】磯部成文氏（フットマーク代表取締役会長）
【日　時】2017年3月21日（火）12：00～13：30
【場　所】東京大学YMCA（南北線東大前駅0分）
【参加費】￥3,000（食事不要の場合は￥1,500）
【申込み】3月16日（木）迄　下記へ
　　賛助会事務局　tel.03-3615-5568

◆東京ＹＭＣＡ 第813回 早天祈祷会

【奨励者】菅谷淳氏（東京YMCA新総主事）
【と　き】2017年4月1日（土）7:00~8:30
【ところ】東京YMCA山手コミュニティセンター
【問合せ】東京YMCA会員部　tel.03-3615-5568

（星野 記）

２　月　会　計　報　告　他

１．2/1～2/28 月間収入・支出

	月間収入合計	月間支出合計
一般口	1 円	158,195 円
ﾌｧﾝﾄﾞ口	48,966 円	141,444 円

･一般口主要支出　東日本区費 107 千円、
　こども食堂支援金 5 千円、図書カード 5 千円
　会長研修参加費 10 千円、車椅子送料 7 千円
･ﾌｧﾝﾄﾞ口主要収入　例会ｽﾏｲﾙ 10 千円,ｵｰｸｼｮﾝ 17 千円
･ﾌｧﾝﾄﾞ口主要支出　東日本区自由献金　93 千円、
　YYY キャンプ会計預り金払戻 47 千円

（今井 記）

2. リングプル 1 月預かり G:ｸﾞﾙｰﾌﾟの略　（神保 記）

ご協力者名	重量	ご協力者名	重量
長谷川正雄氏 G	5.4kg	あゆみキャンプ G	0.45kg
２月合計	5.85kg		

むかでのたわごと

弥生3月　♪春よ来い、早く来い♪
春の足音が聞こえてくるようです。
でも花粉に悩まされている方々にとっては、
夏は来ぬが待ち遠しいのでは？
年寄りの歩みは遅くても、月日の流れはまさしく光陰矢の如し、全く早い！早すぎる。追い付かない？
その割に年金支給日は何となく待ちわびてしまいます！
出るもの矢の如し、入るもの首がどんなに長くなっても･･･
ワイズイヤーも後三分の一。次年度が起動始めたようです。
またあの日がやってきます。**【 2011. 03. 11.】**（尽慕巌）

編 集 後 記

2月の東西日本区交流会、3月の次期会長･部役員研修会と、立て続けに東山荘を訪問しました。2月の時は、本館周辺は泥んこ道でしたが、一月経って周辺の整備が進みました。 今月号は記事がぎっしりです。　　（伊丹 記）